

【概要・一般目標：G10】
運動器疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について修得する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	総論	1・2	講義：相馬
2	高齢者の骨折	1・2	講義：相馬
3	運動器疾患における運動療法 1	1～4	講義：相馬
4	運動器疾患における運動療法 2	1～4	講義：相馬
5	股関節疾患に対する治療学	1～4	講義：相馬
6	大腿骨頸部骨折に対する治療学	1～4	講義：相馬
7	変形性股関節症に対する治療学	1～4	講義：相馬
8	膝関節疾患に対する治療学 1	1～4	講義：相馬
9	膝関節疾患に対する治療学 2	1～4	講義：相馬
10	足関節疾患に対する治療学	1～4	講義：相馬
11	肩関節疾患に対する治療学 1	1～4	講義：佐藤
12	肩関節疾患に対する治療学 2	1～4	講義：佐藤
13	体幹（脊椎）疾患に対する治療学 1	1～4	講義：佐藤
14	体幹（脊椎）疾患に対する治療学 2	1～4	講義：佐藤
15	まとめ	1～4	講義：相馬

【評価方法】 定期試験，出席，授業態度	【履修上の留意点】
------------------------	-----------